

大久保まさる後援会会報

わくわく通信

特別号

お

希望ある  
飯能市の  
未来のために

戦



発展都市  
プロジェクト

# 特別号の発行にあたって



私たち「大久保まさる後援会」は、前市長「大久保まさる」の「輝く飯能市の未来」を願う熱い思いとその政治理念に共感し、その活動を支援して参りました。後援会の皆様には、当会の活動に対する深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝を申し上げます。

私たちは、前回の市長選挙後も大久保まさる前市長とともに政策研究を重ね、さまざまな議論をしてきました。さらに、ここからは、目指すべき「政策目標」を明確にし、その実現におけた組織体制の強化に取り組み、三年間の充電期間を経て心身ともに充実した大久保まさる前市長の新しい挑戦をしっかりと支えてゆく所存です。

後援会員の皆様には、これまでも増してより一層のご理解とご協力を賜りますとともに、新たな支援の拡大に対してもご協力を賜れば幸甚と存じます。

2024年6月

大久保まさる後援会  
会長 町田 保彦

## 後援会に寄せられたメッセージ

私は、これまで大久保まさるさんの「飯能市への熱い思い」に心を動かされ、さらに「消滅可能性都市」から「発展都市」への転換に対する大久保さんの強い意志とその打ち出された政策にこれまでに感じたことのない期待感があり、ご本人の信頼できる性格も相まって、今日まで微力ながらご支援させていただきました。

そのような中、前回の市長選挙は大変残念な結果で大いにショックを受けるとともに、飯能市の将来に対しては大きな不安を感じておりました。しかし、4月25日の新聞で、2014年には「消滅可能性都市」の一つとされていた飯能市が、2024年の「人口戦略会議」の発表では、「消滅可能性都市から脱却した」との報道を目にし、大変うれしく思いました。これは大久保まさるさんが市長時代に「地方創生」を掲げ、これまでにない大胆な政策を打ち出し、その課題の克服に向けてみずからが全力で行動されてきた結果が成果となって現れたものだと確信しております。

市中の皆さんの中にも「大久保まさる市長時代」には、飯能市に活力があったとおっしゃる方が多くいらっしゃいます。「大久保まさるさんでなければできなかった」と改めて感じ、筆を取った次第です。

一市民より

# 希望ある飯能市の未来へ 一挑戦一



皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、皆様には温かいご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、前回の飯能市長選挙では、皆様方より温かいご支援をいただきながら、私の力不足によって残念な結果となりましたことを、改めて心よりお詫び申し上げます。

思い起こせば、私が初めて市長選挙に出馬した当時、飯能市は「消滅可能性都市」の一つとされ、私自身は、一人の飯

能市民として、また一人の市議会議員として大変残念な思いとともに強い危機感を抱きました。「この飯能市をどうにかしなければならない」という思いこそが、私の飯能市長選挙への出馬の大きな原動力となりました。私の熱い思いと訴えが、市民の皆様の琴線に触れ、当選の栄に浴することができました。

市長就任後は、飯能市を「発展都市」にするという目標の下、前例にとらわれることなく、様々な困難な事業にも、その具現化を目指して積極的に取り組んで参りました。その結果、市内外からの飯能市への注目度も高まり、さまざまな事業がメディアにも取り上げられるようになり、「飯能市は勢いのある自治体」と認知され、国をはじめ他の自治体からも高い評価をいただくに至りました。

「消滅可能性都市」から「発展都市」への転換の兆しが実感として肌で感じられるようになり、この勢いをさらに前に進めるべく前回の市長選挙に臨みましたが、結果は厳しいものでした。

市長という立場を離れも、常に飯能市のことを考えていました。現在の市政運営を見たときに、当初掲げられていた「対話による市政運営」という姿勢や具体的な行動を実感することができません。「現状のままでは再び消滅可能性都市に逆戻りしてしまうのではないか」という不安の声が市民の皆様からも多く聞かれる中、危機感を持った市政運営が為されているのだろうかという強い疑念を感じることを禁じ得ません。

飯能市の課題は「消滅可能性都市ではなく発展都市にする」ことであり、この大きな目標を達成するためには、効果的で大胆な「政策」と情熱のある「首長のリーダーシップ」こそが不可欠であると私は考えています。

私は、飯能市の未来のために、「発展都市」への歩みを止めることなく、「輝く飯能市の未来のために新たな決意を持って、これからの活動していく覚悟を決めました。

市民の皆様一人ひとりの幸せを願って「まちづくりに挑戦」して参ります。ぜひ、市民の皆様とともに「発展都市飯能に向けて」全力で取り組むことをお誓いし、ご挨拶といたします。ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2024年6月

大久保 まさる

我がまちを「消滅可能性都市」ではなく  
「**発展都市**」にするという大きな課題に立ち向かう  
笑顔輝く飯能市を市民の力で実現するために

大久保まさるが  
全力で行動する  
7つの約束

活力ある「まちづくり」  
を目指して、これまで  
にない大胆な土地政策  
を実現します

活力ある「市内経済」を  
目指して、企業誘致・人口  
増加・交流人口増加を力強く  
推進します

学校の跡地活用は、専  
門分野の教育機関など  
の誘致を基本に具体的  
に進めます

山間地域の「人口増加」  
を目指して、「特色ある  
移住政策」を責任を持っ  
て進めます

子育て世代の視点に立っ  
て「子育てしやすいまち  
づくり」を全力で推進し  
ます

子どもたちが夢や目標を  
持って成長することので  
きる社会の実現を目指し  
ます

高齢者や障害のある方々  
の「一人ひとりの笑顔を  
大切にするまちづくり」  
を進めます

課題を先送りしないという徹底的市政運営により実現した

## 大久保市長時代の実績

- ・人口増加を図るため、新たに「**農のある暮らし”飯能住まい制度**」を創設しました
- ・子どもたちの健康を守るため、新たに「**中学生までの医療費無償化**」を実現しました
- ・子育て家庭の負担を軽減するため、新たに「**0歳児おむつ無償化**」を実現しました
- ・子育て世代が安心して生活できるよう「**保育所等利用待機児童数0人**」を達成しました
- ・若い世代を支えるため、新たに「**不妊治療費補助制度**」を実現しました
- ・障害者が安心して相談できるよう、新たに「**タブレット端末による聴覚障害者支援事業**」  
を実現しました
- ・県内最初に、全ての小中学生へのタブレット供与を実現し、最先端教育「**GIGAスクール**」  
をスタートさせました
- ・フィンランドの教育をモデルに、地域の方々とともに「**奥武蔵創造学園**」を開校しました
- ・旧東吾野小学校校舎に「**私立わせがく夢育高等学校**」を誘致しました
- ・ビジターセンター的機能を有した飯能市博物館「**きっとす**」をオープンしました
- ・ソニーミュージックと連携し、子どもたちの教育活動に「**ミュージカル**」を導入しました
- ・人々の幸せを願い「**平和都市宣言**」を制定しました
- ・交流人口増加を目指し、「**メッツア**」「**ムーミンバレーパーク**」を誘致しました
- ・飯能市の観光に勢いをつける施設として天覧山下に「**発酵食品 Oh**」がオープンしました
- ・山間地域の活性化を目指し、「**ノーラ名栗**」をオープンしました
- ・老朽化した「**清川橋の掛け替え工事**」に着手しました
- ・精明・加治地区にて乗合ワゴン「**おでかけむーま号**」の実証運行を始めました
- ・横浜中区と連携した**交流事業**や「**横浜への直通電車の運行**」を実現しました
- ・観光政策などによって「**入込み客数**」を大幅に増加させました
- ・様々な政策が評価され飯能市が「**住みたい町ランキング上位**」に入ることができました
- ・親切でスピード感のある市役所の対応を目指し、職員とともに「**対応日本一**」  
に取り組みました